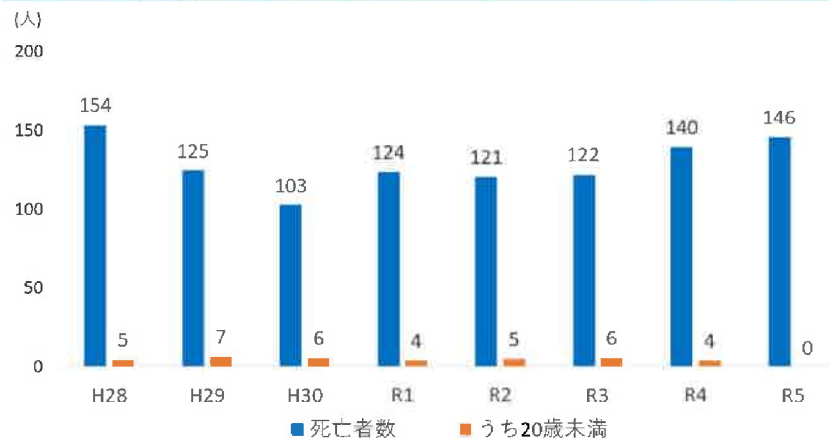


用排水路、ため池等への転落事故における死亡者数

用排水路、ため池等への転落事故における死亡者数は、毎年**100人以上**となっています。

このうち子供の死亡者数は、令和5年度は0人でしたが、例年5人程度となっています。

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
死亡者数	154	125	103	124	121	122	140	146
うち10歳未満	3	3	3	2	2	3	1	0
うち10歳以上20歳未満	2	4	3	2	3	3	3	0



用排水路の危険性

ゲリラ豪雨などが発生すると、一気に水路の水位が増水し危険なため、用排水路などへ近づいたり、遊ばないように注意してください。



転落事故防止の啓発ポスター (全国土地改良事業団体連合会 作成)

別紙

全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）では、ため池や用排水路などへの転落防止を呼びかけるポスターを作成し、無償でデータ提供していますので、御活用ください。



- 【農業用水利施設の安全対策啓発ポスターURL】
- <https://www.inakajin.or.jp/works/support/land/poster>

水難者（死者・行方不明者）の場所別構成比

（全年齢）

（中学生以下）



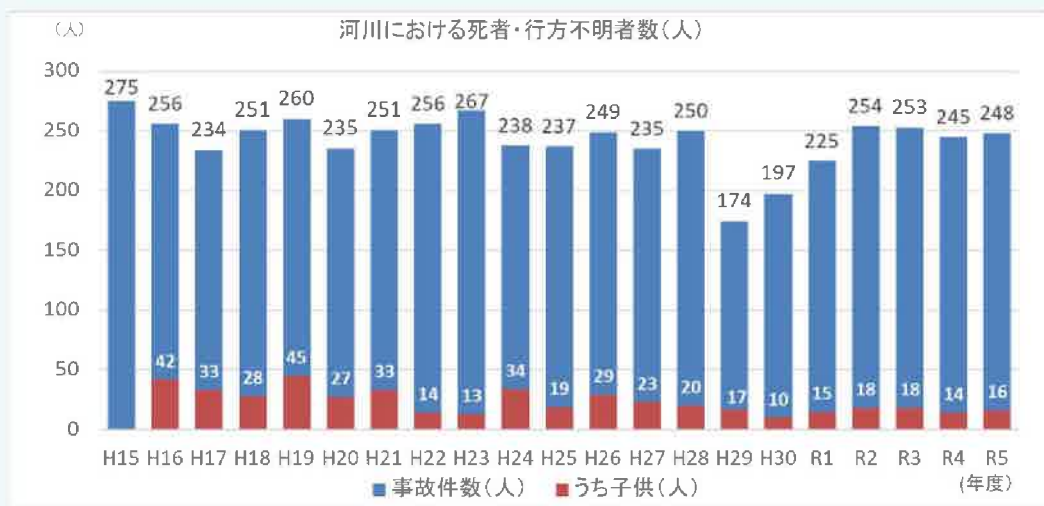
“河川”は“海”について2番目に高い

子どもでは“河川”での発生が最も多い

■海 ■河川 ■湖沼池 ■用水路 ■プール ■その他

出典：警察庁生活安全局生活安全企画課「令和5年度における水難の概況」

河川水難事故は毎年多発



○平成20年7月の都賀川水難事故では、児童3人を含む5人が死亡

【お問い合わせ先】

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川環境教育係 03-5253-8111（代表電話）

河川水難事故防止
ポータルサイト→

■河川水難事故防止ポータルサイトの公開

国土交通省では、楽しく、安全に、川あそびを！をテーマとして、川の魅力と準備すべき安全対策を紹介した「河川水難事故防止ポータルサイト」を公開しています。

楽しく、安全に、川あそび！

ー 川の魅力と準備すべき安全対策について ー

水辺の安全に関するコンテンツ検索



ピックアップ



河川利用者の皆さんへ

川遊びではライフジャケットを着用しよう

川は楽しい場所ですが、リスクもたくさん。川に入らなくても、足を滑らせて転落することもある。川での水難事故のほとんどはライフジャケットさえ着けていれば防げた可能性があります。言わば、ライフジャケットは「川のシートベルト」です。

[くわしくみる >](#)

リバーアドベンチャー「川に魅せられし者たち」
児童向け水難事故防止アニメーション動画。川での自然体験活動の魅力や、具体的なリスクとその対処方法を紹介。



『うんこドリル 川の水難事故』冊子
川の水難事故知識をうんこ先生と一緒に学べる小学生低学年向け冊子



『うんこドリル 川の水難事故』WEBアプリ
川の水難事故知識をうんこ先生と一緒に学べる小学生低学年向けWEBアプリゲーム



水辺の安全ハンドブック
川で安全に活動するためのハンドブック。川の特徴や装備についても記載。



No More水難事故
水難事故防止に向け、収集・整理したデータを独自に分析し、資料としてとりまとめたもの



全国の水難事故マップ
川のリスクを理解していただくために、過去に起こった水難事故発生地点を紹介



e-Lifesaving
川等の危険な箇所を確認できるオンラインコンテンツ



ミズベアソビガイド
水辺の楽しみ方や安全対策などについてまとめた入門ガイド



川遊び安全ノート「えんじょい・リバー」
楽しく川遊びするために、だるまキアラがわかりやすく川の安全について紹介

[全てのコンテンツを見る](#)[教職員向け >](#)[国土交通省の施策や各地の取組事例 >](#)